

補足資料

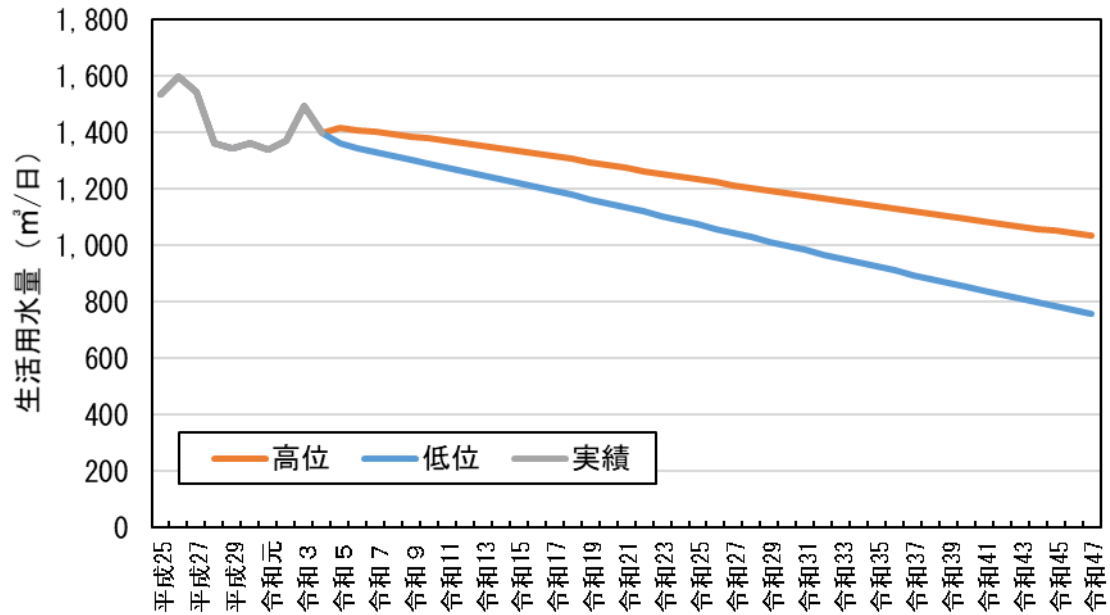


図 1 - 4 生活用水量の推計結果

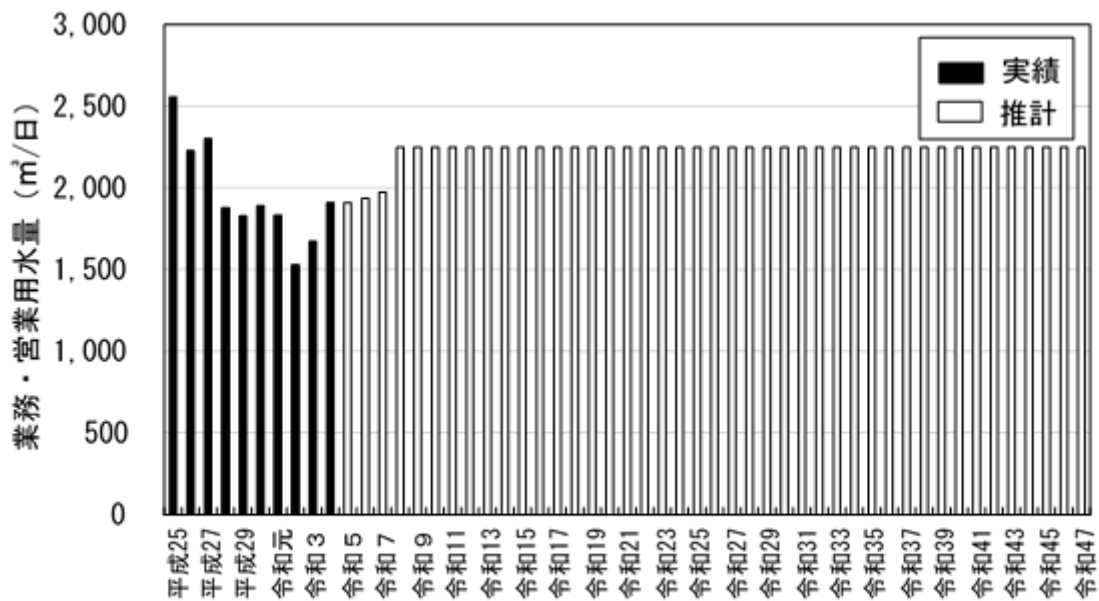


図 1 - 5 業務・営業用水量の推計結果

令和5年度～令和7年度は最新実績年度の数値が続きますが、咲花ゲレンデ前のホテルが開業する想定で令和8年度からは水量が一段階上昇します。

業務・営業用水量

長野県白馬ホテル開発プロジェクト

表1-1にあるように、咲花ゲレンデ前に200室規模のラグジュアリーホテルの建設が当初予定されています。

ラグジュアリーホテルは大浴場やプール、水を使った修景など、日本では一般的なビジネスホテルよりも多く水を使用することが知られています。ホテルの種別ごとに水使用量の実態を調査した結果に基づくと、建設予定のホテルは大規模リゾートホテル(125 m²/室 × 156 室 = 19,500 m²)に相当し、1室あたり平均しておよそ1,400L/日/室の使用水量が記録されています。

以上より、当プロジェクトで建設されるホテルの使用水量の見込みは以下のとおりとなります。

$$1,400\text{L/日/室} \times 156 \text{ 室} \div 1,000 = 220 \text{ m}^3/\text{日}$$

当ホテルの開業は令和8年4月1日を想定し、業務・営業用水量に上記水量を一定加算します。

表 1-1 開業時期が決定している開発プロジェクト (R5.12.1時点)

No.	開発事業名	業態	面積(敷地) m ²	水系	メーター 口径	備考	開業時期	方法	原単位	使用水量
1	コ-ランド ホテル プロジェクト	ホテル	3,950	源太郎	25	38室+レストラン	2024.12	室数あたり	1400L/日/室	54m ³ /日
2	和田野ホテル プロジェクト	ホテル	34,000	二股	50	156室	2026.4	室数あたり	1400L/日/室	220m ³ /日
3	ジェラリゾート従業員寮	寮	1,000	二股	25	36室	2024.4	室数あたり	300L/日/室	11m ³ /日

その他の開発プロジェクト

前項の長野県白馬ホテル開発プロジェクトのほかにも幾つかの大規模開発が予定されていますが、開発時期が未定なものも多いため、今回推計で算定するのは開業時期が決定している3つのプロジェクトのみとし、これらの水量見込みを表1-1のとおり算定しています。ただし、二股浄水場の施設規模決定の際には開業時期が決定していない開発プロジェクトの水量も考慮します。

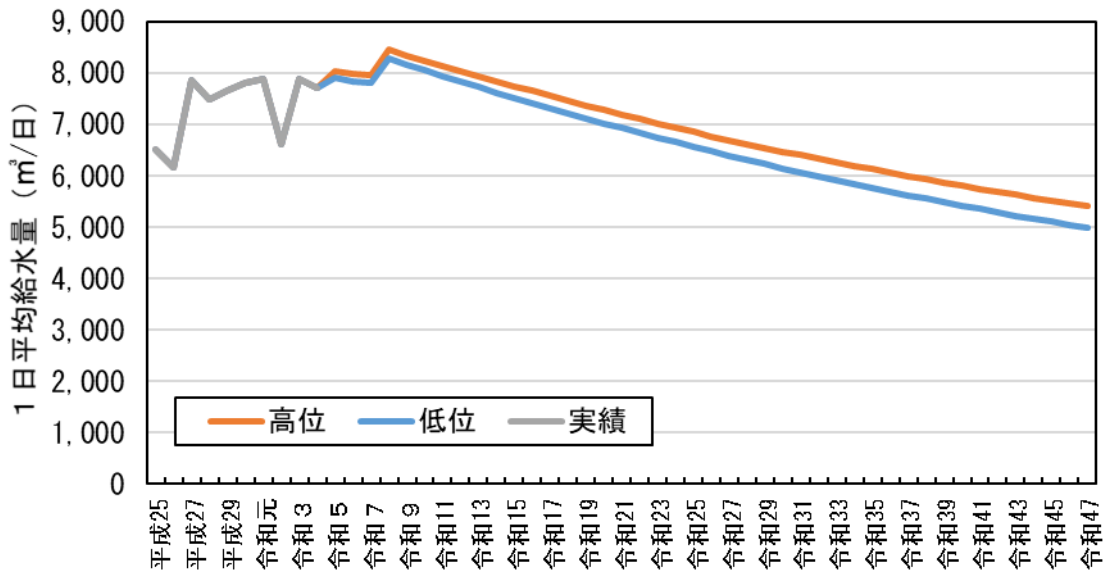


図1-8 1日平均給水量の推計結果

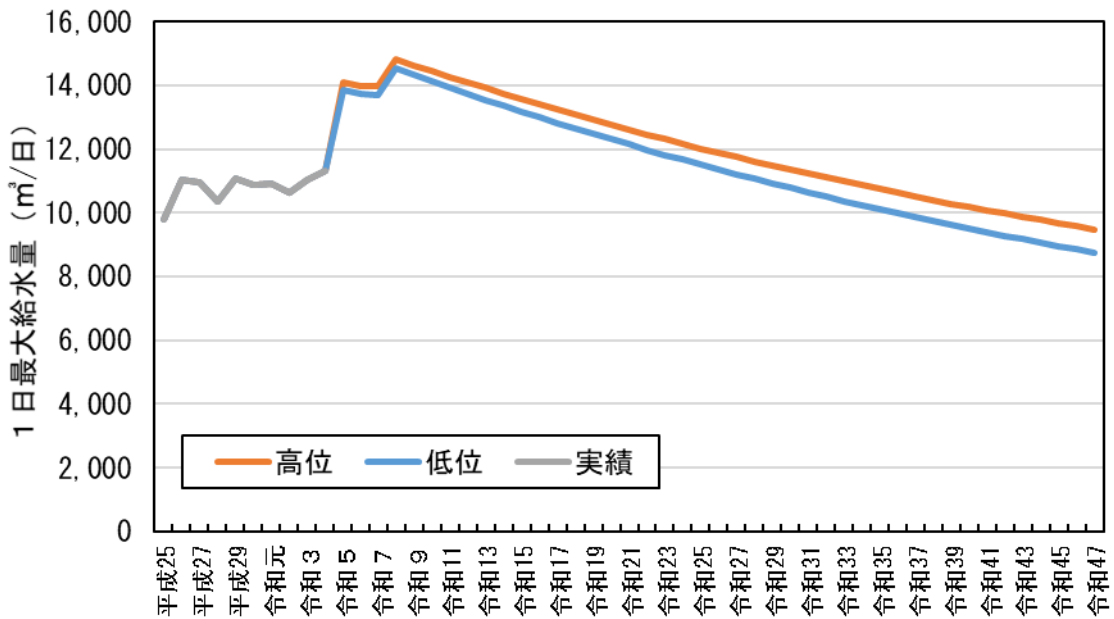


図1-9 1日最大給水量の推計結果

$$1日最大給水量 = 1日平均給水量 \div 負荷率$$

※負荷率

計画負荷率の設定においては、施設の過小な設計を避けるために過年度で最も小さい値を採用し、1日最大給水量を高め推計することが慣例です。今回推計もこれに従い過去10年間で最低を記録した平成25年度の57.0%を採用します。

二股浄水場の計画浄水量

今回の推計結果を基に二股浄水場の計画浄水量を表1-2のとおりとします。令和4年度の水道ビジョン策定時は新型コロナウイルス感染症蔓延前の令和元年度実績配水量から施設規模を決定していましたが、今回推計では1日最大給水量を安全側に見込んだ上で施設規模を決定したため、計画浄水量が6,000 m³/日→7,500 m³/日に拡大しました。

令和10年度の二股浄水場の設計開始までは4年が残されており、その間の開発動向等も見据えて施設規模は逐次見直していく予定です。また、源太郎水系や楠川水系からの融通により、計画浄水量を減らせる可能性もあることに留意します。

表1-2 二股浄水場の計画浄水量

項目		源太郎	二股	楠川	合計
R4	配水量	6,758	2,277	2,273	11,308
	比率	60%	20%	20%	
R16	配水量	7,313	2,464	2,460	12,237
	開発水量	1,172	1,329	501	3,001
	総配水量	8,485	3,793	2,961	15,238
二股 浄水場	1日最大給水量		6,753		
	浄水ロス		675		10%を想定
	計画浄水量		7,428		1日最大給水量+浄水ロス
	丸めて		7,500		m ³ /日

R4配水量：2022年12月31日の実績配水量

R16配水量：二股浄水場給水開始時期、高位シナリオ、開発水量なし

水需要予測のまとめ

推計結果表

二股浄水場からの給水開始予定年度である令和 16 年度までの推計結果表を次ページ以降に掲載します。

表1-3 高位シナリオ結果表（令和16年度まで）

項目		単位	令和2 2020	令和3 2021	令和4 2022	令和5 2023	令和6 2024	令和7 2025	令和8 2026	令和9 2027	令和10 2028	令和11 2029	令和12 2030	令和13 2031	令和14 2032	令和15 2033	令和16 2034			
年間日数		日	366	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	365	365	365	366			
行政区域内人口		人	8,520	8,400	8,482	8,658	8,612	8,566	8,520	8,474	8,428	8,382	8,335	8,280	8,224	8,168	8,112			
給水区域内人口		人	8,433	8,317	8,403	8,578	8,532	8,487	8,441	8,396	8,350	8,304	8,258	8,203	8,148	8,092	8,037			
給水区域外人口		人	87	83	79	80	80	79	79	78	78	78	77	77	76	76	75			
給水人口		人	8,392	8,276	8,363	8,535	8,489	8,444	8,398	8,354	8,308	8,262	8,216	8,161	8,107	8,051	7,996			
普及率		%	100%	100%	100%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%			
給水戸数		戸	3,914	3,931	4,092	4,188	4,213	4,236	4,258	4,279	4,298	4,315	4,330	4,340	4,348	4,354	4,359			
1戸あたり人員		人/戸	2.14	2.11	2.04	2.04	2.01	1.99	1.97	1.95	1.93	1.91	1.90	1.88	1.86	1.85	1.83			
用途別 水量	有効 水量	生活用	1人1日平均使用水量	L/日/人	164	181	167	166	166	166	166	166	166	166	166	166	166	166		
			1日平均使用水量	m ³ /日	1,373	1,495	1,400	1,417	1,409	1,402	1,394	1,387	1,379	1,371	1,364	1,355	1,346	1,336	1,327	
		業務営業用	1日平均使用水量	m ³ /日	1,529	1,672	1,910	1,910	1,935	1,975	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249
			工場用	1日平均使用水量	m ³ /日	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
		その他用	1日平均使用水量	m ³ /日	299	270	107	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267
	計		m ³ /日	3,215	3,451	3,430	3,608	3,625	3,658	3,924	3,917	3,909	3,901	3,894	3,885	3,876	3,866	3,857		
	無収水量		m ³ /日	0	0	0	698	694	693	735	726	717	708	699	690	682	673	665		
	計		m ³ /日	3,215	3,451	3,430	4,306	4,319	4,350	4,659	4,643	4,626	4,609	4,593	4,575	4,558	4,540	4,523		
	無効水量		m ³ /日	0	0	0	3,721	3,658	3,611	3,790	3,701	3,613	3,528	3,444	3,362	3,281	3,201	3,124		
	1日平均給水量		m ³ /日	6,607	7,886	7,715	8,027	7,977	7,961	8,449	8,343	8,239	8,137	8,038	7,937	7,838	7,741	7,646		
1人1日平均給水量		L/日/人	787	953	923	940	940	943	1006	999	992	985	978	973	967	962	956			
1日最大給水量		m ³ /日	10,630	11,042	11,308	14,082	13,995	13,966	14,822	14,637	14,455	14,276	14,101	13,924	13,752	13,581	13,415			
1人1日最大給水量		L/日/人	1,267	1,334	1,352	1,650	1,649	1,654	1,765	1,752	1,740	1,728	1,716	1,706	1,696	1,687	1,678			
有効率		%	48.6%	43.9%	44.4%	44.9%	45.4%	45.9%	46.4%	46.9%	47.4%	47.9%	48.4%	48.9%	49.4%	49.9%	50.4%			
有効率		%	0.0%	0.0%	0.0%	53.6%	54.1%	54.6%	55.1%	55.6%	56.1%	56.6%	57.1%	57.6%	58.1%	58.6%	59.1%			
有効無収率		%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%			
負荷率		%	70.0%	69.0%	69.7%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%			

←実績値 推計値→

前回推計

二股竣工

表1-4 低位シナリオ結果表（令和16年度まで）

項目	単位	令和2 2020	令和3 2021	令和4 2022	令和5 2023	令和6 2024	令和7 2025	令和8 2026	令和9 2027	令和10 2028	令和11 2029	令和12 2030	令和13 2031	令和14 2032	令和15 2033	令和16 2034			
年間日数	日	366	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	365	365	365	366			
行政区域内人口	人	8,520	8,400	8,482	8,316	8,228	8,139	8,055	7,971	7,887	7,802	7,718	7,635	7,552	7,468	7,385			
給水区域内人口	人	8,433	8,317	8,403	8,239	8,152	8,064	7,980	7,897	7,814	7,730	7,647	7,564	7,482	7,399	7,317			
給水区域外人口	人	87	83	79	77	76	75	75	74	73	72	71	71	70	69	68			
給水人口	人	8,392	8,276	8,363	8,197	8,495	8,408	8,326	8,244	8,162	8,080	7,998	7,917	7,836	7,755	7,674			
普及率	%	100%	100%	100%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%	99.5%			
給水戸数	戸	3,914	3,931	4,092	4,022	4,216	4,218	4,221	4,223	4,222	4,220	4,215	4,210	4,203	4,194	4,184			
1戸あたり人員	人/戸	2.14	2.11	2.04	2.04	2.01	1.99	1.97	1.95	1.93	1.91	1.90	1.88	1.86	1.85	1.83			
用途別 水量	有効 水量	生活用	1人1日平均使用水量	L/日/人	164	181	167	166	166	166	166	166	166	166	166	166	166		
			1日平均使用水量	m ³ /日	1,373	1,495	1,400	1,361	1,410	1,396	1,382	1,369	1,355	1,341	1,328	1,314	1,301	1,287	1,274
		業務・営業用	1日平均使用水量	m ³ /日	1,529	1,672	1,910	1,910	1,935	1,975	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249	2,249
			工場用	1日平均使用水量	m ³ /日	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
		その他用	1日平均使用水量	m ³ /日	299	270	107	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267
	計		m ³ /日	3,215	3,451	3,430	3,552	3,626	3,652	3,912	3,899	3,885	3,871	3,858	3,844	3,831	3,817	3,804	
	無収水量		m ³ /日	0	0	0	687	694	691	733	722	712	702	693	683	674	665	656	
	計		m ³ /日	3,215	3,451	3,430	4,239	4,320	4,343	4,645	4,621	4,597	4,574	4,550	4,528	4,505	4,482	4,460	
	無効水量		m ³ /日	0	0	0	3,663	3,659	3,605	3,778	3,683	3,591	3,501	3,412	3,327	3,243	3,161	3,081	
	1日平均給水量		m ³ /日	6,607	7,886	7,715	7,902	7,979	7,948	8,423	8,304	8,188	8,074	7,963	7,854	7,747	7,643	7,541	
1人1日平均給水量		L/日/人	787	953	923	964	939	945	1012	1007	1003	999	996	992	989	986	983		
1日最大給水量		m ³ /日	10,630	11,042	11,308	13,863	13,998	13,944	14,777	14,569	14,365	14,165	13,970	13,779	13,592	13,409	13,229		
1人1日最大給水量		L/日/人	1,267	1,334	1,352	1,691	1,648	1,658	1,775	1,767	1,760	1,753	1,747	1,740	1,735	1,729	1,724		
有効収率		%	48.6%	43.9%	44.4%	44.9%	45.4%	45.9%	46.4%	46.9%	47.4%	47.9%	48.4%	48.9%	49.4%	49.9%	50.4%		
有効率		%	0.0%	0.0%	0.0%	53.6%	54.1%	54.6%	55.1%	55.6%	56.1%	56.6%	57.1%	57.6%	58.1%	58.6%	59.1%		
有効無収率		%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%		
負荷率		%	70.0%	69.0%	69.7%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%	57.0%		

←実績値 推計値⇒

前回推計

二股竣工

用途別水需要予測

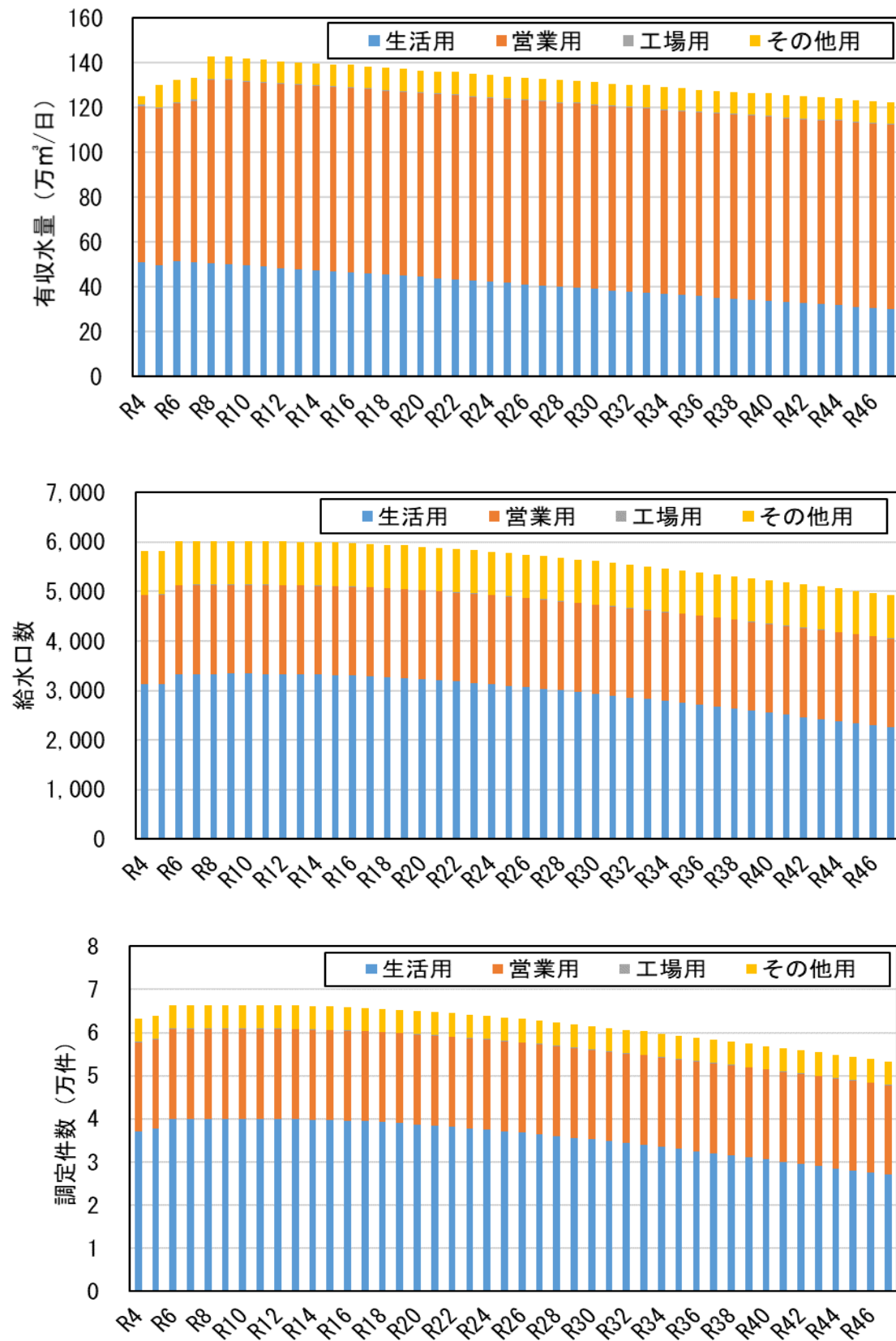


図1-10 用途別有収水量・給水口数・調定件数の推計結果

口径別水需要予測

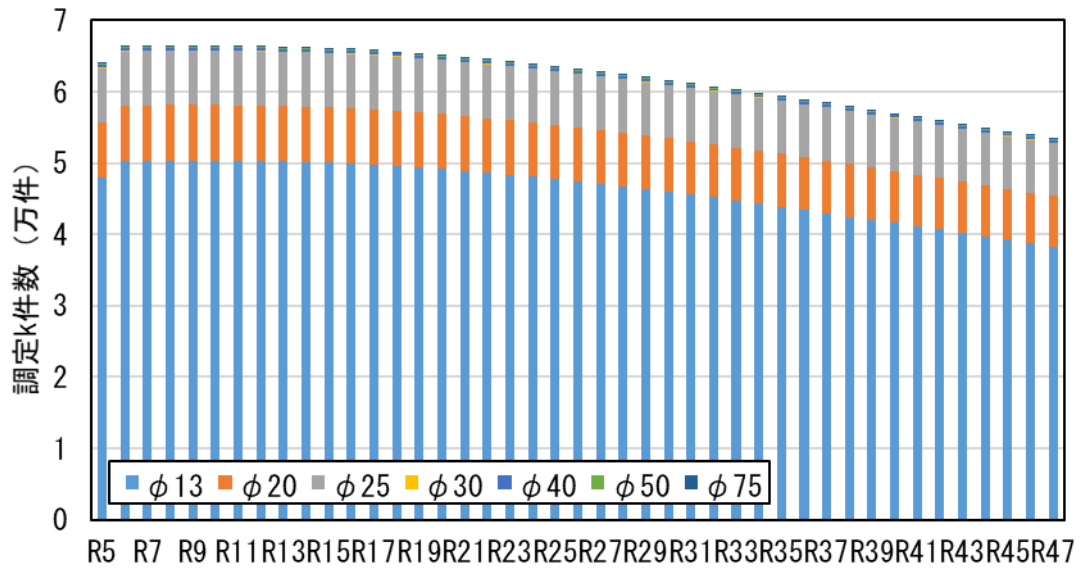


図 1 - 1 1 口径別調定件数の推計結果

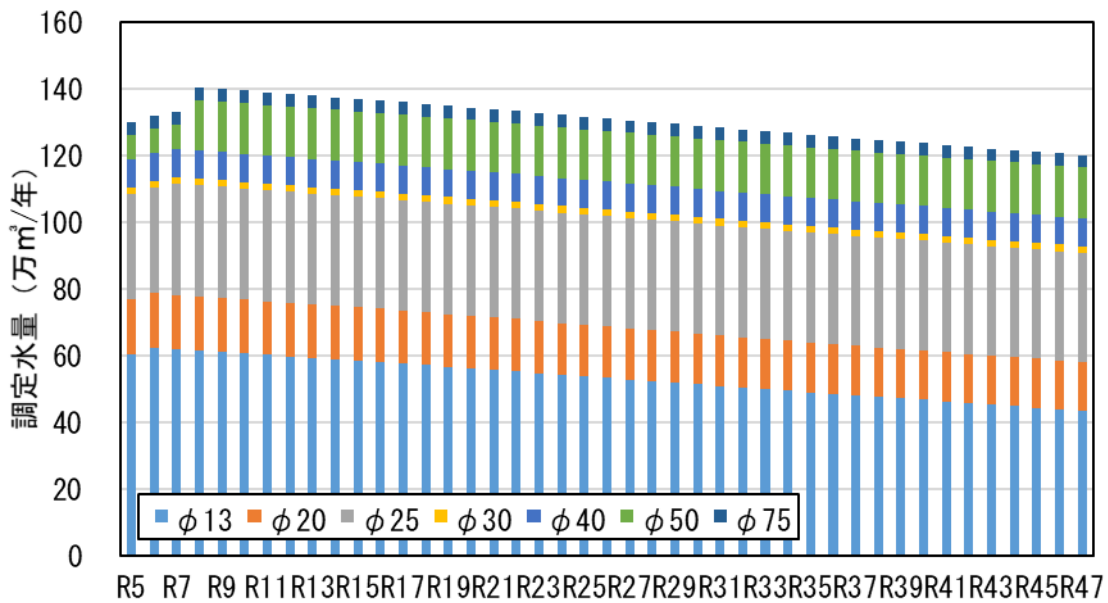


図 1 - 1 2 口径別調定水量の推計結果

給水世帯数の減少に合わせて生活用の小口から調定件数を減算するような推計としたため、φ13 が減少していくような推計となりました。また、口径別の調定水量は図1-14のとおりであり、生活用が多くを占めるφ13の水量が減少していく点では変わりありませんが、φ25やφ50はホテル開発の水量を追加したため、その分だけ動態がやや異なります。

表 2-1 縮小更新案（急速ろ過、Q=7,500 m³/日）

工種	種別	規模	基礎事業費 (千円)	時点	補正事業費 (千円)	根拠
土木	急速攪拌池	一式	44,238	H23	60,000	文献1)
	フロック形成池	一式	57,738	H23	78,000	文献1)
	薬品沈殿池	一式	29,896	H23	41,000	文献1)
	急速ろ過池	一式	136,911	H23	185,000	文献1)
	浄水渠・ポンプ井	一式	143,900	H23	195,000	文献1)
建築	新管理棟	A=1,000m ²	450,000	R3	486,000	類似工事事例より45万円/m ² として計算
	攪拌池上屋	A=35m ²	15,750	R3	17,000	類似工事事例より45万円/m ² として計算
設備	水処理設備一式	一式	800,001	R2	902,000	令和2年度メーカー見積もり
	受配電施設	一式	212,973	H23	288,000	文献1)
	中央監視施設	一式	180,086	H23	243,000	文献1)
管路	不断水分岐φ400×φ300	1箇所	3,500	R2	4,000	類似工事事例
	流入管DIPφ300	L=10m	1,728	R1	4,000	文献2)×2.0(場内配管のため)、昼間・車道
	流入管DIPφ500	L=15m	4,274	R1	10,000	文献2)×2.0(場内配管のため)、昼間・車道
	不断水分岐φ500×φ500	1箇所	11,000	R2	13,000	類似工事事例
調査設計	除草工	A=500m ²	1,500	R4	2,000	類似工事事例より3千円/m ² として計算
	試掘調査	4箇所	2,000	R4	2,000	類似工事事例より50万円/箇所として計算
	ボーリング調査	6箇所	9,090	R6	10,000	文献3) 深さ=35mを想定
	基本設計	一式	28,000	R5	28,000	令和5年度設計技術者単価
	実施設計	一式	85,000	R5	85,000	令和5年度設計技術者単価
				土木	559,000	
				建築	503,000	
				設備	1,433,000	
				管路	31,000	
				調査・設計	127,000	
				事業費合計	2,653,000	約26億円

表 2-2 膜ろ過更新案（膜ろ過、Q=7,500 m³/日）

工種	種別	規模	基礎事業費 (千円)	時点	補正事業費 (千円)	根拠
土木	着水井（攪拌池）	一式	43,488	H23	59,000	文献 1）
	膜浸漬槽	一式	29,896	H23	41,000	文献 1） 沈澱池相当を想定した概算
	塩素混和池	一式	57,738	H23	78,000	文献 1）
建築	新管理棟	A=1,000m ²	450,000	R3	486,000	類似工事事例より45万円/m ² として計算
設備	附帯設備一式	一式	1,070,333	R2	1,206,000	令和2年度メーカー見積もり
	受配電施設	一式	212,973	H23	288,000	文献 1）
	中央監視施設	一式	180,086	H23	243,000	文献 1）
管路	不断水分岐 φ400×φ300	1箇所	3,500	R2	4,000	類似工事事例
	流入管DIP φ300	L=10m	1,571	R1	4,000	文献 2）×2.0（場内配管のため）、昼間・車道
	流入管DIP φ500	L=15m	3,885	R1	10,000	文献 2）×2.0（場内配管のため）、昼間・車道
	不断水分岐 φ500×φ500	1箇所	11,000	R2	13,000	類似工事事例
調査 設計	除草工	A=500m ²	1,500	R4	2,000	類似工事事例より3千円/m ² として計算
	試掘調査	4箇所	2,000	R4	2,000	類似工事事例より50万円/箇所として計算
	ボーリング調査	6箇所	9,090	R6	10,000	文献 3） 深さ=35mを想定
	基本設計	一式	55,000	R5	55,000	令和 5 年度設計技術者単価
	実施設計	一式	92,000	R5	92,000	令和 5 年度設計技術者単価
				土木	178,000	
				建築	486,000	
				設備	1,737,000	
				管路	31,000	
				調査・設計	161,000	
				事業費合計	2,593,000	約26億円

文献 1） 水道事業の再構築に関する施設更新費用算定の手引き（平成23年、厚生労働省）

文献 2） 水道施設の適切な資産管理の推進のための調査業務 報告書（平成31年、厚生労働省・日本水工設計）

文献 3） 令和 6 年度新営予算単価（国土交通省大臣官房官庁営繕部）

表2-5 管路更新計画

工 事 件 名 等	内 容	延長	m単価 (千円/m)	概算工事費 仮設工事費含 舗装復旧含む (千円)	令和6 年度 (2024)	令和7 年度 (2025)	令和8 年度 (2026)	令和9 年度 (2027)	令和10 年度 (2028)	令和11 年度 (2029)	令和12 年度 (2030)	令和13 年度 (2031)	令和14 年度 (2032)	合計	
1	県道 白馬美麻線(反田)	布設替(反田橋・架替え) 橋梁添架		0										8.305 17m	
2	県道 白馬美麻線(反田～太田)	布設替(道路改良に伴う) φ75 L=160m												9.020 288m	
3	県道 白馬岳線(二股方面)	布設替(道路改良に伴う) φ150 L=200m	200m	155 31,000										0 0m	
・駅前無電柱化事業 (設計・仮設)計画															
4	国道148号線 無電柱化	布設替(白馬駅 西側) アラサワ 花舎		0										11.442	
5	国道148号線 無電柱化	布設替(白馬駅 東側)		0										17.545	
6	県道白馬岳線 無電柱化	布設替(北側)		0										12.848	
7	県道白馬岳線 無電柱化	布設替(南側) JA支所 ～ 六十刈		0	8,000 150m	8,000 150m								16,000 300m	
8	岩岳トンネル	φ150 L=200m	68	0										13.167 195m	
9	八方(丸山民地・畑)布設替	φ75 L=100m	78	0										6.028 100m	
10	ほ場整備(ヤマト運輸～村営住宅)	φ100 L=600m	82	38,048										30.228 464m	
11	名鉄 南路線(新設)	φ75 L=500m	78	39,000										45.265 935m	
12	名鉄 (北通り)	布設替(安定給水) φ100～75 L=1000m	94	376,000	25,000 500m	25,000 500m	25,000 500m	25,000 500m	25,000 470m					168,505 3320m	
13	八方区内(深雪～フェニックス)	φ100 L=200m	94	18,800	9,400 100m	9,400 100m								18,800 200m	
14	塩の道(村営住宅～白馬中学)	φ100 L=200m	94	18,800	9,400 100m	9,400 100m								18,800 200m	
15	塩の道(白馬中学～大楢川)	φ100 L=300m	94	28,200		14,100 150m	14,100 150m							28,200 300m	
16	お宮坂(和田野～八方)	φ100 L=400m	94	37,600		12,220 130m	12,220 130m	13,160 140m						37,600 400m	
17	お宮坂(丸北)廃棄	φ100 L=200m	94	18,800				18,800 200m						24,223 300m	
18	みそらの区内 老朽	φ75-100 L=800m	89	71,200		12,015 135m	12,015 135m	12,015 135m	12,015 135m	12,015 125m	11,125			97,402 1136m	
19	瑞穂減圧弁～八方口公民館	φ150 L=1000m	109	109,000			21,800 200m	21,800 200m	21,800 200m	21,800 200m	21,800 200m			109,000 1000m	
20	新田(油や～本通り)	φ75 L=300m	89	26,700					8,900 100m	8,900 100m	8,900 100m			26,700 300m	
小計				813,148	51,800 8564m	90,135 1265m	85,135 1115m	90,775 1175m	67,715 905m	42,715 435m	41,825 425m	0 0m	0 0m	699,078 10170m	
21	和田野開発に伴う 更新布設替	φ75 L=300m	89	26,700	15,000 300m				8,900 100m	8,900 100m	8,900 100m			41,700 600m	
22	和田野開発(民地)布設替	φ150 L=500m	109	54,500	10,900 100m	10,900 100m	10,900 100m	10,900 100m						43,600 400m	
23	落倉	φ100 L=1000m	89	89,000	17,800 200m	8,900 100m	8,900 100m	8,900 100m	8,900 100m	8,900 100m	8,900 100m			71,200 800m	
小計				170,200	43,700 1800m	19,800 200m	19,800 200m	19,800 200m	17,800 200m	17,800 200m	17,800 200m	0 0m	0 0m	156,500 1800m	
みそら野～深空(国道沿)		φ75～100 L=1500m	94	141,000							R13以降 750m	70,500 750m	70,500 750m	0 0m	
管路更新工事 合計				1,124,348	95,500 1450m	109,935 1465m	104,935 1315m	110,575 1375m	85,515 1105m	60,515 635m	59,625 625m	70,500 750m	70,500 750m	855,578 11970m	
設計委託					委託対象延長 m単価	自主設計(現職技術系職員が在籍中)				635m 5千円/m	625m 5千円/m	750m 5千円/m	750m 5千円/m	750m 5千円/m	3,510m
					委託費(千円)					3,175	3,125	3,750	3,750	3,750	

表2-6 設備更新計画（二股系統）

施設名称	小分類	分類	仕様	設置年度		更新費用 (千円)	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度	令和13 年度	令和14 年度
				和暦・西暦 (年)											
取水施設	取水ポンプ (No.1)	機械	水中斜流ポンプ φ250×6.0m ³ /min×H25m×45KW	H9	1997	16,900						16,900			
	取水ポンプ (No.2)	機械	水中斜流ポンプ φ250×6.0m ³ /min×H25m×45KW	H9	1997	16,900						16,900			
	取水ポンプ井水位計	計装	投込み式水位計、変換器、記録計、警報設定器、指示計	H6	1994	2,540				2,540					
	取水流量用電動弁	機械	φ400mm 弁	H9	1997	8,450				8,450					
二股配水池	高区送水ポンプNo.1	機械	水中渦巻ポンプ φ80×0.87m ³ /min×140m×30KW	S53	1978	11,830		10,500							
	高区送水ポンプNo.2	機械	水中渦巻ポンプ φ80×0.87m ³ /min×140m×30KW	S53	1978	11,830		10,500							
	高区送水ポンプNo.3	機械	水中渦巻ポンプ φ80×0.87m ³ /min×140m×30KW	S53	1978	11,830				11,830					
	低区配水池水位計	計装	投込み式水位計、変換器、指示、警報計、電気、配線	H21	2009	2,540			2,250						
	低区配水流量計	計装	250A超音波	S53	1978	8,370		7,425							
咲花高区配水池	水位計計装盤	計装	水位計 計装盤 屋外型	S61	1986	2,540	2,540								
	水位計	計装	水位計	S61	1986	2,540	2,540								
	流量計計装盤	計装	流量計 計装盤 屋外型	S61	1986	6,760	6,760								
倉下ポンプ室	送水ポンプ1号 陸上モータポンプ	機械	φ80×0.3m ³ /min×H200m×18.5KW	S62	1987	5,070		4,500							
	送水ポンプ2号 陸上モータポンプ	機械	φ80×0.3m ³ /min×H200m×18.5KW	S62	1987	5,070			4,500						
	ポンプ制御盤	電気	屋内 床置型	S62	1987	10,140		10,140							
	高圧受変電設備	電気	キュービクル式 屋内型	S62	1987	33,800								33,800	
							2,540								
倉下低区配水池	送水ポンプ1号 陸上モータポンプ	機械	φ50×0.34m ³ /min×H60m×7.5KW	R3	2021	5,920									
	送水ポンプ2号 陸上モータポンプ	機械	φ50×0.34m ³ /min×H60m×7.5KW	H24	2012										
	ポンプ制御盤	電気	屋内 床置型	S49	1974	8,450									
	低区配水流量計	計装	電磁式	H29	2017										
	水位計	計装	水位計	S51	1976	2,540									
	電気・計装設備	電気	ポンプ制御盤 水位計・流量計計装盤	S63	1988	8,450									
倉下高区配水池	水位計	計装	水位計	S51	1976	2,540			2,540						
	高区配水流量計	計装	電磁式	H30	2018										
落倉送水ポンプ室	送水ポンプ1号 陸上モータポンプ	機械	φ80×0.7m ³ /min×H200m×45KW	H8	1996	9,300					9,300				
	送水ポンプ2号 陸上モータポンプ	機械	φ80×0.7m ³ /min×H200m×45KW	H8	1996	9,300					9,300				
	落倉ポンプ・電気	電気	ポンプ制御盤 屋内 床置型	S63	1988	8,450					8,450				
落倉配水池	計装盤	計装		H5	1993	2,540			2,540						
	流量計	計装	150A 超音波	H2	1990	5,050			5,050						
	水位計	計装	水位計	H2	1990	2,540			2,540						
	水位計 計装盤	計装	屋内 床置型	H24	2012	2,540									
	テレメータ子局	計装		H24	2012										
小計					227,270	11,840	32,565	29,920	22,820	27,050	67,600				
工事費 計					227,270	11,840	32,565	29,920	22,820	27,050	67,600				
配水池等	設備更新調査設計				12,000			3,000	3,000	3,000	3,000				
調査設計費 計					12,000			3,000	3,000	3,000	3,000				
合計					203,795	11,840	32,565	32,920	25,820	30,050	70,600				

二股浄水場再整備事業

表2-7 設備更新計画（楠川系統）

施設名称	小分類	分類	仕様	設置年度		更新費用 (千円)	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
				和暦・西暦 (年)									
楠川水源	取水ポンプ1号 水中ポンプ	機械	φ100×1.1m ³ /min H=50.0m 18.5kw	S53	1978	8,450							
	ポンプ制御盤	電気	屋内設置型 床置タイプ	S53	1978	8,450							
	その他電気設備	電気	引込開閉器盤	S53	1978	3,380							
	ポンプ井 改修												
楠川低区配水池	送水ポンプ2号 陸上ポンプ	機械	φ80×1.1m ³ /min×H50m×18.5kw	S60	1985	8,450							
	送水ポンプ制御盤	電気	屋内設置 床置型	S52	1977	8,450							
	取水ポンプ監視盤	電気	屋内設置 床置型	S52	1977	8,450							
	次亜塩注入ポンプ	機械	0.01m ³ /min×0.1kw-2台		1992	5,070						5,070	
	次亜塩貯留槽	機械	ポリエチレン製V=2m ³		1992	2,540						2,540	
	次亜塩制御盤	機械			1992	8,450						8,450	
	水位計	計装	投込式水位伝送器 LT300 目盛0~4m	H26	2014	2,540		2,540					
	流量計	計装	150A 超音波	S52	1977	5,050		5,050					
	計装盤	計装		H2	1990	2,540		2,540					
	テレメータ子局	計装	テレメータ子局	H24	2012								
	配水池 改修					17,000		17,000					
	楠川高区配水池	水位計	計装	投げ込み式水位計	H2	1990	2,540						
流量計		計装	200A 超音波	H2	1990	7,890						7,890	
配水池 改修						17,000						15,000	
野平送水ポンプ室	送水ポンプ1号 陸上ポンプ	機械	φ40×0.0347m ³ /min H=220m 11KW	S60	1985	5,070				5,070			
	送水ポンプ2号 陸上ポンプ	機械	φ40×0.0347m ³ /min H=220m 11KW	S60	1985	5,070				5,070			
	ヒューガルポンプ	機械	150ℓ/min H=吸込7m 押上5m 400W	S60	1985	1,690				1,690			
	ポンプ制御盤	電気	屋内設置型 床置タイプ	S60	1985	8,450				8,450			
	照明引込盤	電気	ブレーカー、メーター、CS一式	S60	1985	1,010				1,010			
	テレメータ子局	計装	テレメータ子局	H24	2012								
野平配水池	流量計	計装	75A 羽根車	H18	2006	1,010	1,010		6				
工事費 計						138,550	1,010	27,130	6	21,290		38,950	
調査設計費 計						18,000	3,000	3,000		3,000		3,000	
合計						115,615	4,010	30,130	6	24,290		41,950	

二股浄水場再整備事業

表2-8 設備更新計画（源太郎系統）

施設名称	小分類	分類	仕様	設置年度 和暦・西暦 (年)	更新費用 (千円)	令和6 年度	令和7 年度	令和8 年度	令和9 年度	令和10 年度	令和11 年度	令和12 年度
源太郎水源	源太郎水源6号新規?	土木	深井戸φ400×H35m		67,600		67,600					
	源太郎水源6号機械設備	機械	φ150×2.4m ³ /min×22KW×H32m					11,270				
	源太郎水源6号電気設備	電気	制御盤		17,000			17,000				
	源太郎水源2号 水中ポンプ	機械	φ150×2.4m ³ /min×22KW×H32m	H23 2011								
	源太郎水源3号 水中ポンプ	機械	φ150×1.8m ³ /min×18.5KW×H32m	S48 1973	5,250	5,250						
	源太郎配水池改修											R13以降
源太郎水源・配水池内設備	受変電設備（高圧・低圧）	電気	キュービクル式 屋内（高圧）	H16 2004	33,800							R13以降
	ポンプ操作盤1	電気	屋内設置型 床置タイプ	S56 1981	8,450		8,450					
	ポンプ操作盤2	電気	屋内設置型 床置タイプ	S56 1981	8,450		8,450					
	次亜塩注入ポンプ	機械	液中ピストンポンプ 15W	H7 1995	1,690			1,690				
	次亜塩注入ポンプ	機械	0.01m ³ /min×0.1kw-3台	H7 1995	1,690			1,690				
	次亜塩貯留槽	機械	ポリエチレン製V=2m ³ ×2槽	H7 1995	11,830			11,830				
	次亜塩小出槽	機械	PVC100L	H7 1995	1,690			1,690				
	次亜塩制御盤	機械	屋内 壁掛けタイプ	H8 1996	8,450			8,450				
	水位計 No.1	計装	投込式	H7 1995	2,540				2,540			
	水位計 No.2	計装	投込式	S47 1972	2,540				2,540			
	No.1流量計	計装	250A超音波	H1 1989	8,370							
	No.2流量計	計装	200A超音波 H28変換器交換	H1 1989	7,890				7,890			
	No.4流量計	計装	350A超音波	S61 1986	13,490							
	計装盤	計装		H7 1995	2,540				2,540			
	飯田配水池	水位計	計装	投込式	H2 1990	2,540						
No.1流量計		計装	150A 超音波	H2 1990	5,050					5,050		
No.2流量計		計装	150A 超音波	H2 1990	5,050					5,050		
No.3流量計		計装	150A 超音波	H2 1990	5,050					5,050		
計装盤		計装		H2 1990	2,540					2,540		
テレメータ子局		計装	テレメータ子局	H24 2012	2,540							
引込盤		電気	引込開閉器盤	H2 1990	1,010					1,010		
飯森配水池	水位計	計装	投込式	H2 1990	2,540					2,540		
	流量計	計装	100A 超音波	H2 1990	4,485					4,485		
沢渡配水池	水位計	計装	投込式	H2 1990	2,540						2,540	
堀之内配水池	計装盤	電気	水位計・流量計計装盤 テレメータ子局	H2 1990	8,450							8,450
	水位計	計装	投込式	H2 1990	2,540							2,540
	流量計	計装	150A 超音波	H2 1990	5,050							5,050
嶺方配水池	計装盤	電気	水位計・流量計計装盤 テレメータ子局	H2 1990	8,450							8,450
	流量計	計装	超音波流量計	H2 1990	5,050							5,050
工事費 計					266,155	5,250	84,500	53,620	15,510	25,725	16,040	16,040
調査設計費 計					31,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
合計					262,557	8,250	87,500	56,620	18,510	28,725	19,040	19,040